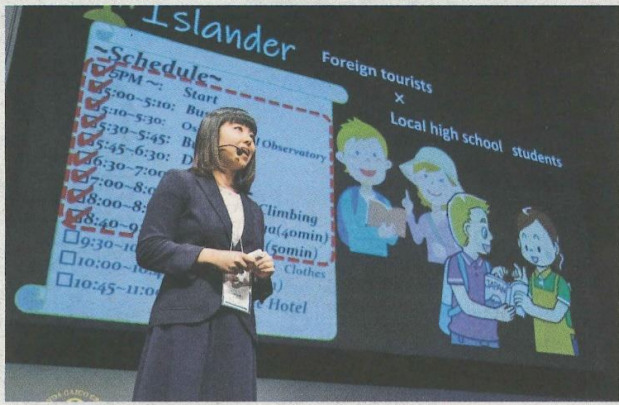


広告

企画・制作 キャンパス・スコープ広告部



# 英語で世界を広げる

ただ英語で話すこととプレゼンをすることは、全く異なります。そのためプレゼンに関連する本を10冊以上読みました。そこで、ふだんの学生生活では得られない機会だと思ひ、大学1年生の時に第6回コンテストに挑戦することを決めました。

**八丈島に足を運び 魅力をアピール**

第6回コンテストではファイナリストになれたものの、自分だけが分かる内容になってしまったという反省が残りました。

ただ英語で話すこととプレゼンをすることは、全く異なります。そのためプレゼンに関連する本を10冊以上読みました。そこで、ふだんの学生生活では得られない機会だと思ひ、大学1年生の時に第6回コンテストに挑戦することを決めました。

**「もう無理」までやれば結果は伴う**

もう無理かなと感じられるくらいまでやりきったら、ある程度結果は伴うと思えるようになりました。以前は、自分よりももっと早くから英語

ただ英語で話すこととプレゼンをすることは、全く異なります。そのためプレゼンに関連する本を10冊以上読みました。そこで、ふだんの学生生活では得られない機会だと思ひ、大学1年生の時に第6回コンテストに挑戦することを決めました。

**「もう無理」までやれば結果は伴う**

もう無理かなと感じられるくらいまでやりきったら、ある程度結果は伴うと思えるようになりました。以前は、自分よりももっと早くから英語

## 神田外語グループ

皆さんは、全国学生英語プレゼンテーションコンテストを知っていますか？グローバル社会での活躍が期待される学生のスキルアップの場として、2012年からこれまで8回開催されました(主催 神田外語グループ、読売新聞社)。今秋に開催予定の第9回コンテストに先立ち、第6回と第7回の2回続けてファイナリストとして選出され、第7回ではみごと優秀賞を受賞した東京理科大学4年生の寺西未希さんに、インタビューしました。

**オーストラリアに幼稚園から短期留学**

幼少期から英語に触れる機会が多く、幼稚園の時にはオーストラリアに親子で短期留学をしました。小学校では英語のアカデミーに通い、中学、高校ではネイティブの先生と自然に会話できるようになっていました。転機となったのは、高校3年生の時に地元北海道で行われた世界カレッジ選手権でボランティア通訳をしたことです。公の場で英語を使う初めての経験でしたが、人の役に立って「ありがとう」といわれたことがすごく嬉しくて、それが英語の道に進むきっかけになりました。

**通訳事務所に所属 プレゼンも学ぶ**

はじめは通訳を目指して通訳事務所に所属しま



寺西 未希さん

東京理科大学 経営学部経営学科4年生。第7回大会(個人の部)ではテーマに「外国人観光客に日本の夜の魅力をアピール!」を選択。伊豆諸島八丈島の夜間冒険ツアーについてプレゼンし、優秀賞を受賞。2017年に北海道で行われた「アジア冬季競技大会」では、最年少公式通訳者として活躍。現在は都内の通訳事務所に所属している。

第9回全国学生英語プレゼンテーションコンテスト 詳細はこちら



### 学生リポーター/インタビューを終えて

お話を伺ってコンテストに対するイメージがガラリと変わりました。現地取材を行い様々な材料を集め、スライドにも工夫をこらすことで、英語が得意でない人にも伝わる内容に作り上げるなど、ただ英語を話すだけではないということがわかりました。また、本来であれば大変なプレゼンの準備や島の取材も、寺西さんは「島の観光取材みたいな感じ」と楽しそうにお話されていました。何事も楽しみながら取り組むとても好奇心旺盛な方で、自分も何かにチャレンジしたいと思わせられました。(古葉 優絹)



参加学生  
日栄奈夏 牧瞳  
古葉優絹 中尾清香  
小池詩織 小笠原美祐  
稲垣陽和 森岡美月

THE 9TH ANNUAL ALL JAPAN STUDENT ENGLISH PRESENTATION CONTEST

**第9回 全国学生英語 プレゼンテーションコンテスト** エントリー受付中!

対象者 ○大学生/大学院生 ○短期大学生  
○専門学校生 ○4年次以上の高等専門学校生

応募締切 **10.20 Tue.** 本選開催 **11.28 Sat.**

プレゼンテーションテーマ  
Theme 01 これからの時代に必要な教育のあり方を提案!  
Theme 02 全国の無人駅を活用!人々が集うクリエイティブな企画を提案  
Theme 03 地球規模の気候変動問題に自分たちができる事を提案!

賞金  
文部科学大臣賞(最優秀賞) 100万円  
優秀賞 30万円  
インプレッシブ賞(審査員特別賞) 20万円

詳しくはウェブサイトをチェック! 神田外語 プレコン 検索

(主催) 神田外語グループ × 読売新聞社  
(後援) 文部科学省、外務省、米国外務省、一般社団法人国立大学協会、一般社団法人公立大学協会、日本私立大学団体連合会、公益社団法人東京都専修学校各種学校協会、一般社団法人全国外国語教育振興協会 (協賛) 東日本旅客鉄道株式会社、イオン株式会社、株式会社共立メンテナンス (特別協力) 公益財団法人イオン環境財団 (協力) テクノロード株式会社 (2020年9月10日現在)

※著作物の使用許可をいただいて掲載しています

※読売新聞社へ無断での転載を禁じます